

社会科 授業改善推進プラン

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

○思考・判断・表現に関しては、体験学習に積極的に取り組み、調べた内容を新聞に工夫してまとめることができた。グラフや歴史的資料から社会的事象から社会背景や問題点を読み取る活動を増やすことで、資料を読み取り、活用できる児童が増えた。

○学習単元の終わりでは、新聞やパンフレット等にまとめる活動を通して、学習内容の定着が図られている。

(2) 課題

○大事な言葉やキーワードを確実に覚え、その意味を正しく理解すること、社会的事象への関心・意欲・態度を高めていくこと

○複数の資料を関連付けて読み取ること、読み取った内容を表現すること。

2 観点ごとの実態・学習効果測定結果の分析

	3年	4年	5年	6年
知識・技能	・身近な地域や環境の様子について資料や地図を基に調べ、まとめることが難しい。	・目標値とほぼ等しい。単に語句を覚えるだけではなく、資料から変化に着目できる力を伸ばす必要がある。	・目標値を大きく下回った。特に、社会的な用語や考え方に対して苦手意識が高い。	・目標値を5ポイント程度下回った。特に、社会的な用語や、地名、位置などの理解が低い。
思考・判断・表現	・地図記号を学び、積極的に覚え、使おうとする児童が多い。 ・身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを捉え表現することが難しい。	・目標値とほぼ等しい。基礎的な知識を活用しながら読み取ったり考えたりする力の向上が必要である。	・目標値を大きく下回った。グラフの数値を確実に読み取ったり、読み取った事実を関連付けたりすることが苦手な児童が多くいる。	・目標値を5ポイント程度下回った。資料から理由や問題点について捉え、判断する力が弱い。また、表現する問題については無回答の児童が約2割いる。
主体的に学習に取り組む態度	・興味をもって調べたり、まとめたりしようとする児童は多い。	・目標値とほぼ等しい。記述問題への無回答が多い。社会的事象への関心をもたせ、「なぜだろう」「知りたい」と思えるようにしていく必要がある。	・目標値を大きく下回っていた。教科に対する苦手意識が高く、興味をもって調べたりまとめたりすることが苦手な児童が多い。	・目標値を5ポイント程度下回った。社会科用語を覚えることに苦手意識をもつ児童がいる。また、記述問題に対して粘り強く考えることが苦手な児童が多い。

3 課題と授業の改善策

	3年	4年	5年	6年	
課題	知識・技能	・資料や地図の正しい活用ができること。	・役割や働き、語句の関連性などのつながりを理解すること。	・都道府県の名前や特色などについて理解すること。	・用語や、地名、位置など、基本的な知識を定着させること。
	思考・判断・表現	・資料や地図から考えたことをまとめ表現できること。	・グラフに着目して、得た情報を整理したり、特徴を読み取ったりすること。	・グラフに着目して、関連性をとらえて読み取ること。	・資料から分かることを考察したり、記述したりする力をつけること。
	主体的に学習に取り組む態度	・よりよい社会を考え学習したことを生活に生かそうとすること。	・資料に着目して、社会的な問題を読み取ること。	・資料に着目して、社会的な問題を読み取ること。	・歴史人物などの用語や人物同士の関係を興味をもって調べること。
授業の改善策	知識・技能	・授業の中で、白地図、立体地図、航空地図など様々な種類の地図を活用することで、読み取る力を高める。	・身近な事象に関する資料の提示や、教材教具の工夫、体験活動により実感をともなった知識の習得を図る。資料の着眼点を明確にし、重要な情報を得たり、内容を分類・整理したりさせる。	・社会科用語や地図を教室に掲示するなどして、知識の確実な定着を図る。	・歴史人物や年表などを掲示したり、復習プリントを活用したりして、知識の確実な定着を図る。
	思考・判断・表現	・社会科見学(大田区見学)へ行き、実際に見たり、話を聞いたりする活動を通して、体験に基づいた理解を図るようにする。	・社会的事象の特色や相互の関連について、資料から読み取ったことを表現させる。得た知識を活用し、新聞やマップなどに分かりやすく表現する力を伸ばしていく。	・単に語句と写真を対応させるだけでなく、資料や写真から分かることや、国土の自然などの様子を読み取らせたり、情報を整理したりする技能を高める。	・授業で分かったことや学習問題の答えなどをノートや新聞にまとめる時間を設け、文章で表現する力を伸ばしていく。

	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習後に、これからの生活で生かしたいことを問うことで、学んだことを実生活に生かそうとする態度を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題との出会いを大切に、社会的事象への関心、探求心をもたせる。児童の疑問をもとに学びをすすめ、身近な事柄が社会的事象とつながっていることのおもしろさを味わわせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な調べ学習や体験的学習を通し、身近な事柄が社会的事象と繋がっていることを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大田区の歴史遺産を紹介し、歴史を身近なものとして捉えさせる。クロームブックを活用し調べ学習を行うなどして、興味のある歴史人物や遺産について主体的に調べる態度を養う。
--	----------------------	--	--	--	---